

公益財団法人 全国商業高等学校協会主催・文部科学省後援

第54回 ビジネス文書実務検定試験 (27.7.5)

第1級

速度部門問題

(制限時間10分)

試験委員の指示があるまで、下の事項を読みなさい。

〔書式設定〕

- 1行の文字数を30字に設定すること。
- プロポーショナルフォントは使用しないこと。

〔注意事項〕

1. ヘッダーに左寄せで受験級、試験場校名、受験番号を入力すること。
2. 問題のとおり、すべて全角文字で入力すること。
3. 長音は必ず長音記号を用いること。
4. 入力したものの訂正や、適語の選択などの操作は、制限時間内に行うこと。
5. 問題は、文の区切りに句読点を用いているが、句点に代えてピリオドを、読点に代えてコンマを使用することができる。ただし、句点とピリオド、あるいは、読点とコンマを混用することはできない。混用した場合はエラーとする。
6. 時間が余っても、問題文を繰り返し入力しないこと。

第54回 ビジネス文書実務検定試験 (27.7.5)

第1級 速度部門問題 (制限時間10分)

近年、いわゆる「空き家」が全国的な問題となっている。総務省	30
が実施している住宅・土地統計調査によれば、平成25年に全国で	60
は820万戸で、前回より63万戸の増加となった。また、空き家	90
の占める割合が13.5%を記録し、ドイツやイギリスの4%以下	120
と比べてみると高いことが分かる。	137
戦後の日本では住宅が不足していたために、持ち家の取得が推奨	167
されてきた。だが、少子化が進む中で、相続してもそこには住まな	197
い人が増加している。その空き家に新たに住む人を探して、問題を	227
解決する空き家バンクという制度がある。地元に戻るUターンや別	257
の地域に移るIターンをしたい人に、物件に関する情報を提供して	287
いる。定住する人が増えることで、地方にとっては地域おこしにも	317
有効なことから、NPOと連携して積極的に活用する自治体が増加	347
している。	353
また、空き家を更地にすると、固定資産税の軽減がなくなるため	383
に、家を建てたままにした物件もある。家は放置すると、不法侵入	413
や火災、倒壊の危険性だけでなく、景観にも影響を及ぼす原因と	443
なる。その結果、自治体には、住民からの苦情が多く寄せられてい	473
る。政府は、この状況を改善するため、行政が持ち主に対して管理	503
を義務付けたり、軽減の対象から外したりすることができる法律を	533
施行した。	539
欧米では、良質な住宅を建てて手入れを行い、何世代かに渡って	569
使っていく考え方が主流である。そのため、住宅取引のうち70%	599
が中古だが、日本では20%にも届いていない。これ以上空き家を	629
増やさないためには、中古住宅の流通を活発にする制度を整えるこ	659
とが必要だ。新しい家を建てて販売するだけでなく、今ある住宅	689
を活用する考え方への転換が求められている。	710